

令和3年度
ノーリフティング普及促進事業モデル施設
実践報告会

～二丈福祉会 2年目のチャレンジ～

社会福祉法人 二丈福祉会
特別養護老人ホーム仙寿苑・はまぼう

ノーリフティングケアへ取り組んだ目的 二丈福祉会職員が思う本当の理由

☆老若男女関係なく
いつまでも働ける職場をめざす☆

身体的負担が大きい介護現場。
年齢に左右されることなく、いつまでも働き続けられる
職場環境を目指したい！！

我々の仲間70歳代女性の介護職員Sさん。介護職歴 25年でオムツ交換のスペシャリスト。今でもばりばりの現役で、施設にとってはなくてはならない存在。

この先、長～く働き続けるために『ノーリフティングケア』は必要不可欠。

70代介護職員Sさんの生の声



移乗の介助では、
抱えなくて良くなって、身体が楽になっ
たわよ。
最初は時間が
掛かると思っていたけど福祉用具の使用
に慣れると時間は掛からないわよ♪

あれあれ (iPad)、
あれよりはぜんぜんいい～
“シュルシュル”
持ってきて☺
シュルシュル=フレックスボード
仙寿苑の合言葉

事業参加1年目から2年目への変化

①福祉用具配置状況 1年目→2年目



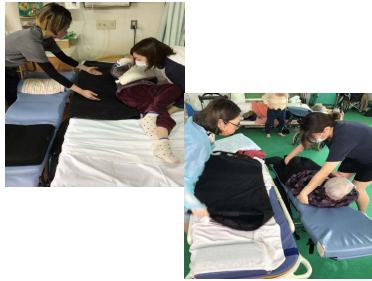
仙寿苑
福祉用具



グローブ
全職員へ支給

モジュール車いす増設
4台→10台





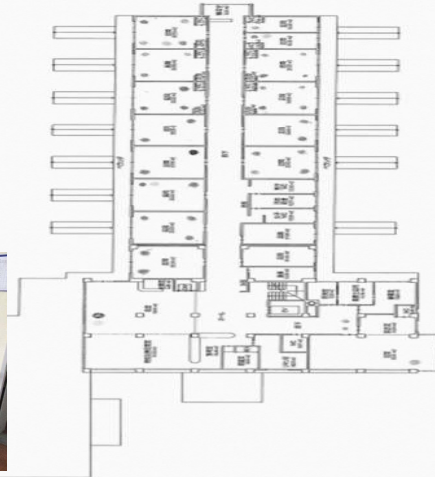
入浴用スライディングボード 1台→1台
フレックスボード 1台→2台

スライディングシート 1枚→2枚

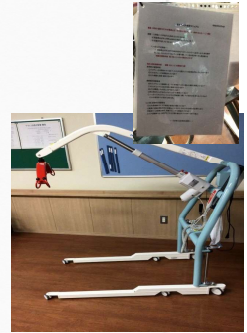
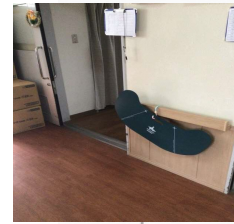
スライディングボード 2個→3個



②環境面 福祉用具の配置を見える化



7/13日 15
モジュール 4
スライディングボード
フレックスボード
入浴用ボード



③使用する福祉用具を見える化

利用者個人が使用している福祉用具がすぐわかる!!

図1 福祉用具使用者リスト

台数	品名	シートサイズ	使用者
1	リフト	シートサイズM	
2		シートサイズS	
3	フレックスボード		
4	スマイルシート		
5	スライディングボード		
6	歩行機		
7	杖		
8	モジュール車いす		

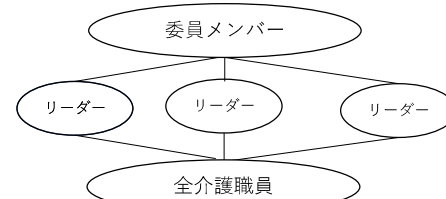
図2 車いす使用者リスト

台数	管理番号	タイプ	製作者	令和 年 月 日
1	車椅子 2			
2	車椅子 3	ホールド利用者		
3	車椅子 8	エアレス		
4	車椅子 10	エアレス		
5	車椅子 12			
6	車椅子 13	エアレス	ホールド利用者	
7	車椅子 14(ジョー)	エアレス		
8	車椅子 15(ジョー)	エアレス		
9	車椅子 16	エアレス		
10	車椅子 17(ジョー)	エアレス		
11	車椅子 18	エアレス	ホールド利用者	
12	車椅子 19	エアレス	ホールド利用者	
13	車椅子 21	エアレス	ホールド利用者	
14	車椅子 22	エアレス		
15	車椅子 23	エアレス		
16	車椅子 24			
17	車椅子 26(ジョー)			

二つのリストを作成し、職員全員が把握できるように掲示しました!

④ノーマリフティングケアにおける教育体制

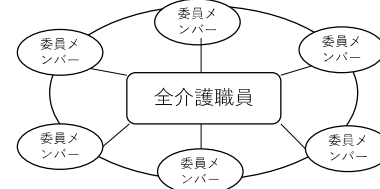
1年目 介護現場の職員 委員会へ1名参加



1年目
介護主任が委員会へ参加→
介護主任がグループリーダーへ→
グループリーダーより全職員へ指導

体制を見直し

2年目 介護現場の職員 委員会へ6名参加



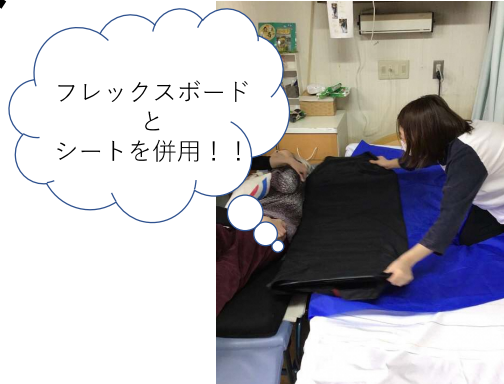
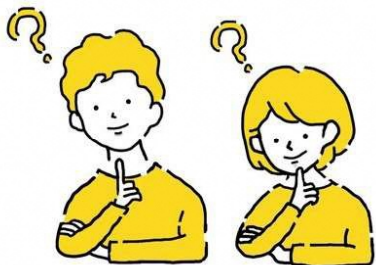
2年目
グループリーダー全員が委員会に参加。
昨年の経験より、伝達力が向上した

実技指導の時間設けられなかったため、
日常業務のなかで、伝達・実技指導を実施した。

新人教育 委員会メンバーが指導者となり
業務の中で福祉用具の使用方法を含め実技指導を実施。

これらにより、職員の意識に変化が・・・
『福祉用具を使わない』という選択肢はない！！
私たちの創意工夫

どうすれば限りなく
『抱えない介護』ができるかな？！



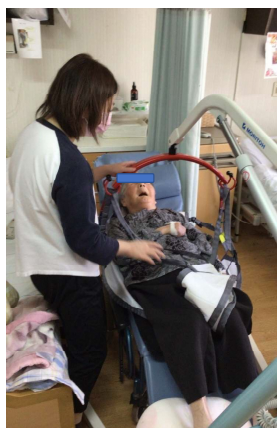
9

腰痛調査 ～導入前と導入後を比較～

- Q. 常に痛い、痛みがあると答えた職員 **3人→0人**
- Q. 持ちあげや抱え上げ業務があると答えた職員
33.3%→7.4%
- Q. 職員の腰痛対策 「体操」と答えた職員 **2名→15名**

10

二丈福祉会における ノーリフティングケアの効果



- ☆事故が半減 **5割減**
- ☆職員が不足（2年目で2割減）しても
リフトを使って移乗介助が安全にできた！
- ☆職員の意識の変化
抱えない介護が定着！！
- ☆腰痛者減少
- ☆腰痛による離職者がゼロ

11

二丈福祉会 今後の展望

～完全ノーリフティングケアを目指す～

- ①介護現場 トイレでもお風呂でもノーリフティングケアを実現
- ②職員教育 もっと深くノーリフティングケアを学ぶ研修会実施
- ③後進育成 新人教育プログラムの確立
- ④法人全体での活動 同法人施設「はまぼう」との連携
- ⑤地域への波及 糸島のメンター施設として活動していく

12